

医事会計データ連動型 POS システム

Clinic POS



時間短縮

衛生的

人手不足
解消

あんしん

Clinic POS で出来ること

- 電子カルテ・医事会計システムとの連携
- 正確で素早い現金授受、入金のセルフ化
- 1件ごとのリアルタイムな支払情報管理
- 自動化で人為的ミスによるトラブル防止
- レジ締めの負担を軽減、業務をシンプルに
- クレジットカード、QRコード決済にも対応

医療におけるPOSシステム

"POS" というシステムのあり方

"POS" とは "Point Of Sales" の略で「販売時点情報管理」と訳され、飲食店や小売店などで一般的に利用されているシステムです。医療においても普及が進んでいますが、バーコードによって金額を連携する汎用製品が多く、現金授受の機械として使われている状況です。Clinic POS は医療に特化し、医事会計データ連携を前提に開発しております。「いつ・誰が・どんな内容を・いくらで」という POS 本来の考え方に基づく情報管理を行い、データを運営に活かすことがあるべき姿と考えています。



■ 電子カルテ、レセコンとの連携

クリニックの窓口業務を円滑に処理するには、電子カルテやレセコンとのデータ連携が不可欠であると考え、数十社との連携実績を積み重ねて参りました。昨今増えてきているクラウド型のシステムにも対応しております。

■ 業務を効率よくシンプルに保つ

複雑な業務ほど属人的で効率が悪くなりがちです。業務をシンプルに保つことは、病院・クリニック運営において重要であると考えています。Clinic POS は、診察券番号を入力するだけで請求データを取得、操作を最小限にしています。現金も自動釣銭機が処理しますので、手作業で数える必要はありません。

Clinic POS 導入のメリット

時間短縮

現金授受を自動化することで会計時間を短縮、患者様が入金している間に他の対応を進められます。

衛生的

スタッフが紙幣や硬貨を直接授受する必要がなくなり、手を衛生的に保つことができ、接触感染リスクの低減にもつながります。

人手不足解消

窓口の会計業務から現金授受がなくなり、経験の浅いスタッフでも対応しやすくなります。

あんしん

会計ごとの不必要的現金露出がなくなり、人為的ミスや盗難リスクの低減につながります。

自動釣銭機の仕様

■ ローレルバンクマシン ACE-100



取扱金種

紙幣: 千, 五千, 一万

硬貨: 国内 6 種 (循環型)

外形寸法

高さ12.1×幅48.0×奥行53.0(cm)

重量

約31kg(現金を含まず)

■ 富士電機 ECS-777



取扱金種

紙幣: 千, 五千, 一万

硬貨: 国内 6 種 (循環型)

外形寸法

高さ13.0×幅49.0×奥行60.0(cm)

重量

約35kg(現金を含まず)

■ 本体仕様

ディスプレイ

10.1 インチカラータッチパネル

外形寸法 (画面)

高さ15.2×幅17.0×奥行15.2(cm)

外形寸法 (底部)

高さ11.5×幅20.5×奥行28.5(cm)

重量

約5kg

■ 主なアプリケーション

標準機能

窓口精算機能

システム連携
(会計)

各種集計・
管理機能

オプション機能

キャッシュレス端末連携 (※1)

まとめて会計機能 (※2)

※1 決済端末と連携しない場合でも、支払区分は手動登録が可能です

※2 ご家族など、複数名の請求を一度にまとめて精算できる機能です

■ プリンター仕様

概要

112mm 用紙対応サーマルプリンター

外形寸法

高さ17.5×幅25.2×奥行3.3(cm)

重量

約2.5kg

